

令和6年度調査研究課題 計画外部評価結果 [数値的評価]

5点満点（標準3点）の評点で5～1点の絶対評価としている。

課題名： マイクロプラスチックの排出実態の解明に関する研究(継続)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
進捗状況	計画どおりの進捗となっているか	3人	1人	-	-	-
計画及び体制の妥当性	進捗状況を踏まえ、目的を達成するための今後の進め方が的確に設定されているか	2人	1人	1人	-	-
	情勢の変化に対応するなど必要に応じた計画内容・体制の見直しが適切に行われているか					

課題名： 走査型電子顕微鏡を用いたPM2.5の実態把握(継続)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
進捗状況	計画どおりの進捗となっているか	4人	-	-	-	-
計画及び体制の妥当性	進捗状況を踏まえ、目的を達成するための今後の進め方が的確に設定されているか	2人	2人	-	-	-
	情勢の変化に対応するなど必要に応じた計画内容・体制の見直しが適切に行われているか					

課題名： 神奈川県における光化学オキシダント予測システムの開発(継続)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
進捗状況	計画どおりの進捗となっているか	4人	-	-	-	-
計画及び体制の妥当性	進捗状況を踏まえ、目的を達成するための今後の進め方が的確に設定されているか	2人	1人	1人	-	-
	情勢の変化に対応するなど必要に応じた計画内容・体制の見直しが適切に行われているか					

課題名： 課題名 天然記念物仙石原湿原を守る!! -水質汚濁の原因究明と環境 DNA

生態系調査手法の開発による湿原保全体制の構築-(新規)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
課題設定の背景と必要性	県としての考え方が示されているか	2人	2人	-	-	-
	センターとして（参画の妥当性）の考え方が示されているか					
優先性	社会的意義（行政上の緊急性や県民ニーズなど）の考え方が示されているか	3人	1人	-	-	-
	科学技術の動向や実用性などの考え方が示されているか					
計画の立案と実施方法	明解な目標が立てられているか	2人	1人	1人	-	-
	独創性があり、評価ができる研究水準が確保されているか					
	スケジュール、研究手法、実施体制は適切か					

課題名： 自動車騒音常時監視を計画的・効率的に継続するための課題解決(新規)

評価項目	評価の視点	評点				
		5	4	3	2	1
課題設定の背景と必要性	県としての考え方が示されているか	4人	-	-	-	-
	センターとして（参画の妥当性）の考え方が示されているか					
優先性	社会的意義（行政上の緊急性や県民ニーズなど）の考え方が示されているか	2人	2人	-	-	-
	科学技術の動向や実用性などの考え方が示されているか					
計画の立案と実施方法	明解な目標が立てられているか	2人	2人	-	-	-
	独創性があり、評価ができる研究水準が確保されているか					
	スケジュール、研究手法、実施体制は適切か					